

コンセプト

公立学校共済組合の病院として、
質の高い医療を提供し、地域と共に成長し、安心・安全を未来に繋ぐ

- Professionalism, Development, Safety and Continuity -

各医療に対応した
急性期医療を担う病院

宇摩圏域における5疾病5事業に新興感染症対策を加えた各医療に対応した急性期医療を担う地域中核病院を構築します。

安心で安全な
医療が受けられる病院

ハートフルでリラックスできる医療環境を実現し、周産期から高齢者まで安心で安全な医療が受けられるよう、地域の高度急性期、急性期、回復期医療及び人間ドックなどの健康管理事業を有する公的基幹病院としての機能を整備します。

災害発生時に
拠点として機能できる病院

本市を中心とした地域住民の「健康寿命の延長」に向けて責任を持って医療を提供し、かつ災害発生時に拠点として機能できる病院とします。

地域に根差した
より質の高い病院

市民、行政及び関係機関が一体となり、当院を「私たちの病院だから、将来に向けて更に育んでいくのだ」という意識の下に、地域に根差した公的基幹病院として、より質の高い総合病院を建設します。

職員も安心して
長く働ける病院

人材育成や医師の確保に努め、医療提供体制及び医療機器の整備を進めるとともに、職員も安心して長く働ける労働環境及び福利厚生を整備をより一層推進します。



基本構想とは？
基本構想は、建設の実現のため、規模や機能・施設内容・事業費などの設計に向けての条件をまとめたものです。

待望の 公立学校共済組合 四国中央病院 中核病院の基本構想が完成

今年3月、公立学校共済組合（東京都千代田区）は、四国中央病院（川之江町）と三島医療センター（中之庄町）を統合した新たな中核病院の考え方をまとめた「基本構想」を策定しました。具体的な完成した姿が明確となるのは、今後の基本設計の段階ですが、基本構想では、その設計の前提となる基本的な考え方がまとめられました。新病院は、地域に不足する診療科を設置し、新興感染症にも対応できる病院として、令和10年度での運営開始を目指すこととなります。



施設概要

建設地 現：三島医療センター敷地
※既存建物を撤去して、建設予定
建物 (延床面積) 24,000㎡程度
※5階～7階建て構造として検討

(表1) 病床規模・機能

区分	病床数
総病床数	231床程度
(内訳) 高度急性期	8床程度
急性期	179床程度
回復期	40床程度
感染症病床	4床程度

(表2) 設置すべき診療科

内科	外科
小児科	消化器外科
脳神経外科	乳腺・内分泌外科
整形外科	心臓血管外科
形成外科	小児外科
皮膚科	呼吸器外科
泌尿器科	
産婦人科	
眼科	
耳鼻咽喉科	
放射線科	
精神科/心療内科	
麻酔科/ペインクリニック	
リハビリテーション科	
病理診断科	
緩和ケア科	



病床規模と診療科
病床数は231床程度とし、機能別内訳は、左記の表1を想定しています。不足する診療科や今後増加する患者数に対応できるよう、設置すべき診療科は、左記の表2を想定しています。

医療機能体制

中核病院は、地域の高度急性期と急性期医療などの医療機能を担います。近隣医療機関及び関連施設などとの連携を強化することで、患者の病態に合わせて、高度急性期や急性期から回復期や慢性期へ、更に在宅医療や訪問看護などの経路が確保されます。

がん医療

現在、四国中央病院は、地域がん診療連携推進病院の指定を受けており、宇摩圏域におけるがん治療の中心的役割を担っています。地域連携クリティカルパスの整備を推進し、がん医療の集学的治療と緩和ケア入院設備を整備することで、がんの予防・診断・治療の宇摩圏域における中心的役割を担っていく、地域がん診療連携拠点病院の指定を目指します。

これまでの経緯

- 平成22年2月 県・県公営企業管理局・公立学校共済組合の3者が「宇摩圏域の地域医療確保に関する協定書」を締結
- 平成22年4月 県立三島病院を県から公立学校共済組合へ移譲。三島医療センターに名称変更
- 平成30年11月 三島医療センターの土地を第一候補地に選定
- 平成31年3月 「公立学校共済組合が設置する中核病院のあり方協議会」が発足
- 令和元年9月 耐震性などの調査のため、三島医療センターの診療休止
- 令和2年3月 三島医療センターの耐震・液状化などを調査
- 令和3年1月 三島医療センターの土地を建設予定地と決定
- 令和4年3月 中核病院基本構想が完成



公立学校共済組合
四国中央病院

北川 哲也 病院長

地域課題や医療の現状を踏まえ、基本構想が完成しました。開院に向け、基本計画や基本設計、実施設計に全力で取り組みます。

■問い合わせ先
四国中央病院総務課
58・3515
市医療対策課 地域医療対策係
28・6157